

議案別議決権行使状況(国内株式)
<2023年7月～2024年6月総会>

会社提案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対比率	反対比率 前年比
会社機関に関する議案	取締役の選解任	13,599	3,708	0	0	17,307	21.4%	-0.5%
	監査役の選解任	1,561	263	0	0	1,824	14.4%	-1.4%
	会計監査人の選解任	42	0	0	0	42	0.0%	0.0%
役員報酬に関する議案	役員報酬(*1)	710	44	0	0	754	5.8%	-0.5%
	退任役員の退職慰労金の支給	0	76	0	0	76	100.0%	1.3%
資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)	剰余金の処分	1,369	38	0	0	1,407	2.7%	-0.3%
	組織再編関連(*2)	23	0	0	0	23	0.0%	0.0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	4	38	0	0	42	90.5%	1.7%
	その他 資本政策に関する議案 (*3)	54	1	0	0	55	1.8%	1.8%
定款に関する議案		429	2	0	0	431	0.5%	0.3%
その他の議案		3	6	0	0	9	66.7%	41.7%
合計		17,794	4,176	0	0	21,970	19.0%	-0.4%

(*1) 役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等

(*2) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(*3) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合等

株主提案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対比率	反対比率 前年比
合計		36	340	0	0	376	90.4%	3.8%

(※) 議案数については、取締役の選解任議案、監査役の選解任議案及び会計監査人の選解任議案を候補者単位でカウント

【議決権行使の概況】

- 個別議案の行使判断に当たっては、議決権行使を行うための判断基準として独自に定めたガイドラインに則り、企業との対話の結果等も活用し、自らの責任と判断のもと行使します。なお、弊社の親会社等株式会社については、外部の第三者(Institutional Shareholder Services社)のガイドラインに基づく行使判断の助言に従い行使します。
- 2023年7月から2024年6月に弊社受託財産運用において行使を行った株主総会の数は2,228総会、議案数は合計22,346件あり、会社提出議案21,970件に対して賛成17,794件、反対4,176件の議決権行使を行いました。株主提出議案376件に対して賛成36件、反対340件の議決権行使を行いました。
- 主な議案の行使状況は以下の通りです。
「取締役の選解任議案」では、女性取締役基準、政策保有株式基準の導入により、反対対象企業は増加しているものの、今般の反対対象者の見直しによりROE基準等での反対対象者を代表取締役に限定することとしたため、反対数が低下しました。
- 議案別の行使結果は別シートに全議案の賛否理由とともに開示していますが、その判断に至った考え方について、代表的な事例を別紙にてご紹介しております。併せてご参照ください。

スチュワードシップ委員会の報告

スチュワードシップ委員会より、当該期間のスチュワードシップ活動について利益相反の観点から問題ない旨の意見を得ています。

以上